

ONE23

東京 23 区が見える。わかる。季刊誌「ワンツースリー」

2011
AUTUMN
Vol.6



東京23区の 歴史的建造物をご紹介!

- 「歩く」 新宿区高田馬場周辺の感性を刺激するお散歩コース
- 「知る」 『東京五拾区縮図』など蔵出し資料紹介、江東区の魅力紹介展示
- 「学ぶ」 OU講座紹介、エコプロダクツ出展
- 「食べる」 蕎麦の歴史と栄養素

東京23区の
歴史的建造物を
ご紹介します！



足立区：横山家住宅

宿場町として賑わった千住で営まれた漣返紙問屋で、江戸の商家の作りを伝えています。



荒川区：旧三河島汚水処分場噴筒場施設

日本初の近代下水処理施設です。土木・建築技術の歴史的な価値が高いものです。



葛飾区：山本亭

大正末期から昭和初期の和洋折衷の建物、築山・滝のある日本庭園、本格的な茶室があります。



北区：中央公園文化センター

昭和5年に建造された白亜の洋風建築物。ドラマなどのロケにも多く使われています。



江東区：明治丸

明治7年、英国製の灯台巡視船。現存するわが国最古の鉄船で国重要文化財として保存中。



杉並区：角川庭園・幻戯山房・すぎなみ詩歌館

角川書店の創設者で俳人の故角川源義氏の旧邸宅を公園、詩歌館として整備しました。



墨田区：向島百花園

江戸時代 1805 年に開園した花園。四季を通じて様々な美しい花を観賞できます。



世田谷区：旧長崎家住宅主屋

新しく葺替えた茅葺屋根は優しい風合いで、囲炉裏のある主屋には静かな時が流れます。



豊島区：千登世橋

戦前に開通。土木技術的価値と優美な外観、構造から東京都の著名橋に指定されています。



中野区：旧野方配水塔

1929年建築。現在は災害用給水槽として使用され、みずのとうの愛称で親しまれています。



練馬区：旧内田家住宅

かつて、東京の近郊農村であった練馬区に残る数少ない伝統的な茅葺き屋根の民家です。



板橋区：旧粕谷家(東の隠居)住宅

19世紀前半に建てられた区内最古の茅葺民家です。昔日の農村風景を今に伝えています。



江戸川区：一之江名主屋敷

江戸時代からそのままの姿を残す都内唯一の名主屋敷。後世に伝えたい貴重な文化財です。



大田区：田圃調布の家「吉川家住宅」

田圃調布駅舎同様の赤い屋根に白壁の建物は、地域の移り変わりを見続けてきました。



品川区：清泉女子大学本館(旧島津公爵邸)

J・コンドル設計による大正期の西洋建築です。外観・庭園見学も可能。(日祝日を除く)



渋谷区：旧朝倉家住宅

大正ロマンの趣のある2階建ての建物内と回遊式庭園を見学できます。(大正8年建築)



新宿区：林芙美子記念館

作家・林芙美子が京都の民家を参考に建てた住居、芙美子の愛した四季折々の草木が楽しめます。



台東区：旧東京音楽学校奏楽堂

日本最古の洋式音楽ホール。昭和62年に台東区により東京藝術大学から現在の地に移築。



中央区：勝鬃橋

夜はライトアップされます。「かちどき橋の資料館」に申込み橋脚内を見学できます。



千代田区：日比谷公会堂・市政会館

昭和4年竣工。東京市政調査会の会館及びそれに併設する日本最初の本格的な公会堂建築。



文京区：椿山荘三重塔

国登録文化財。23区内に残る数少ない古塔です。庭園散策しながら見学はいかがですか。



港区：増上寺 三解脱門

元和8年建立。当時の面影を残す唯一の建造物で11月30日まで内部を戦後初の一般公開中。



目黒区：旧前田侯爵邸和館

駒場公園内にある書院造りの和館。茶室を備え、縁側からは美しい日本庭園も望めます。

歩く

文化や芸術とふれあう秋の散歩。

感性が刺激され、新たな自分に出会えるかも…

魅力あふれるお散歩コースをご紹介します。

新宿区 高田馬場～早稲田周辺



1 つまみかんざし博物館

つまみかんざしは、絹のキレをつまんで作った花などで装飾された日本の伝統工芸品です。歴史や作品展示のほか、予約をすれば工房での作業も見学できます。



料金：無料 時間：10時～12時、13時～16時

休館日：日～火曜日 木～金曜日 所在地：新宿区高田馬場 4-23-28 ヒルズISHIDA401 電話：03-3361-3083



2 東京染ものがたり博物館

東京染小紋と江戸更紗を中心に、染色の技法や作品を語り継ぎ、粋でモダンな感覚を織り込んだ工房活動を紹介しています。第三土曜日には見学体験教室も！(要予約)

料金：無料 時間：10時～17時 休館日：土・日曜日(第三土曜日は開館)、祝日 所在地：新宿区西早稲田 3-6-14 電話：03-3987-0701



3 甘泉園公園

甘泉園は徳川御三卿清水家の下屋敷跡で、回遊式の日本庭園が残る公園です。名前の由来は、園内のわき水が茶に適していたため、水稲荷神社には「甘泉銘並序」の碑が残っています。

所在地：新宿区西早稲田 3-5
時間：7時～19時(11月～2月は17時)



4 演劇博物館

1928年、坪内逍遙(1859-1935)の古希と「シェークスピア全集」の完訳を記念して設立されました。

料金：無料 時間：10時～17時 休館日：お問い合わせください。 所在地：早稲田大学西早稲田キャンパス内 電話：03-3987-0701(演劇博物館事務所)

ちょっと寄り道しませんか

早稲田古書店街

伝統・規模とも神田と双璧をなす古書店街です。毎年10月には、恒例の青空古本祭が行われ、会場の穴八幡宮(新宿区西早稲田1-11)は秋の風物詩で一段とにぎわいます。今年も、10月1日(土)～6日(木)10時～19時(最終日は17時まで) 問合せ：早稲田古書店街連合会 安藤(三楽書房) TEL03-3203-8995

早稲田古書店街所在地
西早稲田交差点～馬場口交差点周辺



秋の散歩でクリエイター!?

秋は実りの季節です。栗、柿、カボチャ、etc. 美味しい食べ物が盛りだくさん。でも、落ち葉や木の実だって秋の実りの1つです。

散歩の途中に拾った落ち葉をフォトフレームに入れたり、木の実を棚にチョコッとディスプレイしてみたり…

秋の散歩は、アート心をくすぐりますよね。

知る

23区をもっと知ってもらいたい。
特別区自治情報・交流センターでは、統計データ、
書籍をそろえて、皆さんのお越しをお待ちしています。

『所蔵資料』蔵出し - 『東京五拾区縮図』その1 -

『東京五拾区縮図』-これは、東京における“行政区割”端緒の地図です。

明治元（1868）年に、江戸が東京と改称し東京府が設置され、同2（1869）年に、東京朱引内外の境界が定められ、朱引内の町地を50区に分ち各区に中年寄等を置き、戸数人口調査が行わ

れました。このような時期に『東京五拾区縮図』は作られました。

当時は明治維新の混乱の最中。東京の行政を進めていく上で地図は重要なツールではなかったのではないのでしょうか。

今回は『東京五拾区縮図』の『一番組』を紹介すると共に、この地域一番の話題に触れます。

『東京五拾区縮図 一番組 本町その他』

『一番組』に描かれた地域は、南に日本橋川、西に御堀、北側が龍閑川（神田堀）、東側が本町・本石町・本銀町の各々四丁目の一帯です（図01では上部が西方面）。当時、21町に1984戸あり10561口の人々が暮らしていました。

この地域は、五街道の起点となる日本橋、金貨鑄造所の金座、多くの商店や問屋が軒を並べる本町通り・本石町通りがあり、大変な賑わいをみせていました。

●『東京五拾区縮図』は、特別区自治情報・交流センターで、原資料を複製製作したものを閲覧できます。



『一番組 本町その他』

『御府内沿革図書』にみる本町付近

図02は、『御府内沿革図所第一編下』にある『常盤橋御門内当時之形（文久元年）』の地図（一部）です。赤枠部分を比べるとまったく変わっていません。

同書には、『延宝年中之形』の地図もあり、「延宝以前^{より}相替儀無之、道式等当時之形二有之」と書かれています。この付近の道等は、延宝年代（西暦1673～1681年）から、ほとんど変わることなく明治期を迎えたことがわかります。



『常盤橋御門内 当時之形（文久元年）』の一部
東京都公文書館所蔵

日本橋から見える一石橋・江戸城・富士山 — 『富嶽三十六景』の風景と現在の風景—



『富嶽三十六景 江戸日本橋』
東京江戸博物館所蔵



橋上から見た現在の日本橋川
〔平成23年8月16日撮影〕

葛飾北斎作『富嶽三十六景』の『江戸日本橋』を見ると、日本橋を行き交う人々、日本橋川兩岸倉地、その先に一石橋、その奥に江戸城天守閣、さらに遠く富士山を眺望できます。絶景ですね。

日本橋の創架は慶長8（1608）年といわれています。橋名の由来は、『復刻日本橋区史（大正5年9月15日発行初版本定本）』によると、諸説あり定説がないとしながらも「当時誰いふとなく諸人一同日本橋と呼びて、遂に其の名を得るに至りしこと真なるが如し」と結んでいます。うなずける由来ですね。

時代は進んで昭和38（1963）年。日本橋の橋上に首都高速道路が作られ、今や東京の交通の大動脈です。約300年間あまり変わらなかった風景が、ここ50年位で大きく変わりました。

そして、この地域一番の話題は、日本橋の上を通る首都高を撤去移動させるプロジェクトの動向ではないのでしょうか。徳川家康が始め、日本中を巻き込んだ江戸大普請。首都高の撤去移動も日本中を巻き込みそうですが、誰が現代の徳川家康になるのでしょうか。

江東区の魅力紹介展示 江戸を感じる江東区

人情味あふれる東京の下町・江東区は、江戸の面影をそこかしこに残す「江戸を感じられるまち」でもあります。江戸深川・佐賀町の人々の暮らしを実物大に再現した「深川江戸資料館」、江戸時代より続く藤・梅の名所「亀戸天神」などを中心に、江東区に残る江戸の面影を紹介します。

《開催日》11月15日(火)～12月8日(木) 《展示時間》平日9:30～20:30 土曜日9:30～17:00(日・祝を除く) 《会場》東京区政会館 1階エントランスホール

次回の展示は、練馬区の魅力紹介展示。12月中旬の実施を予定しています。



(写真提供・江東区)

学ぶ

あなたの「学びたい」気持ちにお応えする
東京区政会館の学べるスポットをご紹介します。

首都大学東京講座

今日は何を学ぼうか。

迷ったら、東京区政会館3階の首都大学東京
オープンユニバーシティへ。

10・11・12月のおすすめ講座を紹介します。



無料講座 OU会員でなくてもお申込みいただけます。

市民のための自治入門セミナー

介護保険制度における住まいづくり

日時	10月26日 15:00～17:00
講師	首都大学東京准教授 橋本 美芽
安全な住まいづくりの基本から介護保険制度における考え方を紹介し、高齢期の住まいについて考えます。	

無料講座 OU会員でなくてもお申込みいただけます。

市民のための自治入門セミナー

地域とボランティア活動

日時	11月17日 15:00～17:00
講師	首都大学東京教授 玉野 和志
市民のボランティアな活動の展開と地方自治のあり方について、両者の関係を中心に考察を行ってみたい。	

特別区協議会との共同講座 申し込み方法をご覧ください。

『1Q84』と高円寺 ～文学の生まれる街、杉並を探る～

日時	11月12日 15:00～17:10	
講師	杉並区立郷土博物館学芸員 杉本 雅晃	
受講料	3,300円(1回)	
村上春樹さんの小説『1Q84』の舞台となった高円寺。さまざまな文学の生まれる杉並という場の持つ魅力に迫っていきます。		

特別区協議会との共同講座 申し込み方法をご覧ください。

「蜀山人」大田南畝と江戸のまち

日時	11月9・16日 15:30～17:00	
講師	新宿歴史博物館学芸員 今野 慶信	
受講料	4,900円(2回)	
本講座は、南畝の生涯を通して、天明期江戸の文芸世界を覗いていきます。 ※11月16日の特別展見学は、新宿歴史博物館集合、解散となります。入館料300円がかかります。		

●申し込み方法

原則、各講座開講の2週間前までにお申し込みください。定員に達し次第、締め切ります。オープンユニバーシティは会員制です。入会金3千円を最初の受講料と一緒に支払ってください。申し込み後、銀行振込・払込票・クレジット（WEB申し込みの場合のみ可）のいずれかで受講料をお支払いいただいた後、「受講のご案内」をお送りします。

申し込み先
首都大学東京オープンユニバーシティ窓口
TEL: 042-677-2362 (平日9時～19時)
WEB: <http://www.ou.tmu.ac.jp/>

初出展

オール東京62市区町村共同事業
エコプロダクツ2011

日時: 12月15日(木)・16日(金)・17日(土) 10時～18時
※最終日は17:00まで
会場: 東京ビックサイト(東展示場)

日本最大級の環境展示会として、
各出展者が目からウロコのエコをブースごとに展開

オール東京62市区町村共同事業のブースでは、東京の市区町村が連携し、会場内に「森」を出現させます。自然溢れるエリアからビルが立並ぶエリアまで多様な地域“東京”から「わかった!!」を皆さんにお届けします♪



オール東京62市区町村共同事業出展テーマ “わかる”は“かわる”オール東京62市区町村発！持続可能な社会の知恵と技

食べる

「秋は蕎麦が旨い!」

みなさんご存知でしたか? 今回は、蕎麦の世界を掘り下げてご紹介していきます。



蕎麦のアレコレ

秋は蕎麦のおいしい季節

春に種をまき夏に収穫するのが夏蕎麦、夏にまいて秋に収穫するのを秋蕎麦と言います。

「初蕎麦」、「新蕎麦」というのは、初物の秋蕎麦の粉で打った蕎麦のことで、季語としての「新蕎麦」も晩秋を指します。新蕎麦は風味・香り共にもっとも美味しいとされます。

蕎麦切り

現代のように蕎麦粉を打って細く長く切って食べることを昔は「蕎麦切り」と呼んでいました。

江戸時代より前は、脱穀してそのまま炊いて食べたり、蕎麦粉にして蕎麦がきや蕎麦餅にして食べていたそうです。

江戸時代の初期、細長く切られた蕎麦は、さつと茹でてから蒸籠で蒸して出していました。というのも、当時は小麦粉をつなぎに使う調理法が普及しておらず長く茹でると切れてしまったからだそうです。今でも、盛りつけに蒸籠が使われるのはその名残というわけです。



蕎麦屋の屋号

蕎麦屋の屋号に「藪」「更級」「砂場」が多いのは、江戸時代からの流行りだそうです。

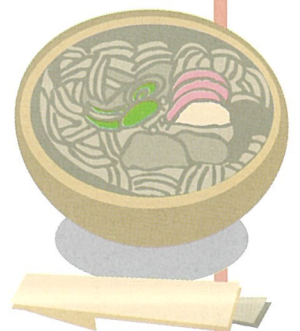
また浅草の蕎麦切り寺・道光庵にあやかって、庵号をつける店が多くなったのも、享保年間ごろからの伝統です。同じ名前だからといって、必ずしも、本店・支店であつたり系列が同じであつたりすることはないんですね。

蕎麦の栄養素

蕎麦は良質なたんぱく質を含み、ビタミンB群や鉄・亜鉛もバランスよく含むほか、食物繊維も豊富です。

また、蕎麦には毛細血管を強化するはたらきを持つルチンという成分が含まれています。ルチンは血圧を下げる効果があり、高血圧、心臓病、動脈硬化の予防に効果を発揮します。

そのほかに、体内ではつくるこのとできない必須アミノ酸もバランスよく含んでいます。(蕎麦のルチンやビタミンは水に溶けやすいので、そば湯(蕎麦のゆで汁)はなるべく捨てずに飲みましょう。)



23区イベントピックアップ(10月~12月)

荒川区、中野区、目黒区
中央区、台東区、葛飾区

※イベント内容は各区のホームページから抜粋しています。お出かけの際は、主催者にご確認ください。

荒川区

日暮里フェスティバル 2011
10月9日(日) 時間 10:00 ~ 16:00

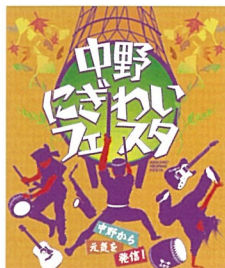


音楽に親しめるコンサートや、まちびらき記念福引大会などイベントを開催します。出演は東京都立竹台高等学校吹奏楽部、JR東日本東京吹奏楽団ほかを予定しています。

場 所：日暮里駅前イベント広場
問合せ：日暮里まちづくり実行委員会
電話 03-3801-2828

中野区

中野にぎわいフェスタ
10月9日(日)・10日(月・祝)



JR中野駅南北に、10の会場を設け、音楽、ダンス、体験教室、物産展等、大人も子どもも楽しめるイベントを開催します。

詳しくは、にぎわいフェスタホームページをご覧ください。

場 所：JR中野駅周辺
問合せ：中野にぎわいフェスタ実行委員会事務局
電話 03-3228-5433
ホームページ <http://nakano-nigwai.com/>

目黒区

めぐろ童謡コンサート
10月9日(日) 開場12:15 開演 13:00



ひばり児童合唱団

出 演：ひばり児童合唱団ほか 入場料：全自由席、前売 800 円 当日 1,000 円 障がいをもつ方 800 円(前売・当日とも) ※車椅子席は童謡の里のみ取扱

場 所：めぐろパーシモンホール 大ホール
問合せ：めぐろパーシモンホール
電話 03-5701-2904 (10:00 ~ 19:00)
童謡の里めぐろ保存会(岡田) 03-3461-7341(車椅子の方)

中央区

Autumn Ginza 2011
10月29日(土) ~ 11月6日(日)



秋の銀座を彩るイベントです。神社をめぐるスタンプラリーやお茶会などが開かれます。期間中は他にも催しがあり、華やかな銀座がさらに盛り上がります。

場 所：銀座地区各所
問合せ：全銀座会催事委員会事務局
電話 03-3561-0919
ホームページ <http://ginza.jp/>

台東区

一葉祭
11月20日(日) ~ 11月23日(水)



11月23日は、樋口一葉の命日です。開催期間中、記念講演や朗読などが行われます。また、一葉記念館の入館料が無料となります。

場 所：台東区立一葉記念館
問合せ：台東区立一葉記念館
電話 03-3873-0004

葛飾区

葛飾元気野菜の即売会「葛商ベジタブル」
11月19日(土)・12月17日(土)
時間 10:00 ~ 売り切れ次第終了



区内で採れた新鮮・安全な季節の野菜を高校生が販売します。野菜のほか、生徒が育てた季節の草花、葛飾産の野菜を使用した菓子などの販売も行います。

※「葛商ベジタブル」は都立葛飾商業高校定時制のマーケティング部の生徒さんが設立した模擬会社です。
場 所：都立葛飾商業高校
問合せ：都立葛飾商業高校 電話 03-3607-5178

特別区協議会 自治情報・交流センターからのお知らせ



東京23区 観光コーナー

東京区政会館1階では、お持ち帰りいただける23区の街歩きマップや『ONE23』バックナンバーをご用意しています。



<http://www.research.tokyo-23city.or.jp>

〒102-0072
千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館
電話/03-5210-9051
交通/東京メトロ東西線 飯田橋駅 A5出口すぐ
JR中央・総武線 飯田橋駅 出口徒歩5分

『ONE23(ワン・ツー・スリー)』(秋 Vol.6) 2011年10月1日発行 発行/(公財)特別区協議会 事業部
企画編集・デザイン/株式会社アートプレスト・株式会社 YDS 印刷/株式会社キタジマ